

# コスモス ニュースレター EMC & 安全

## Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2023-03-01

No. 150



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation  
〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地-1

<https://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

### コスモス ニュースレター EMC & 安全 目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary .....	2
EU: エコデザイン指令の現状と、今後の方向(持続可能な製品政策)(4/4).....	3
IEC: 新規格リスト.....7, ISO: 新規格リスト .....	10
UNECE: 車両規制調和世界フォーラム第 188 回セッション(1/3).....	12
UNECE: 自動車のライフ サイクル アセスメント: 規制作成作業を開始.....	14
国際テーマ: 米国で中国の主要 ITC メーカーの製品の承認手続きが一時禁止に.....	15
国際テーマ: 電子機器の欧州安全規格の新版強制日が延期: EN IEC 62368-1 第 3 版.....	16
国際テーマ: データ保存機器に関する欧州のエコデザイン要求事項の実施が延期.....	16
国際テーマ: マレーシアの通信端末機器の技術規定が改訂 .....	17
国際テーマ: 電気通信製品に関するインドの認証スキームが一部簡素に.....	18
国際テーマ: インドにおける電気電子機器廃棄物の新しい管理規則.....	18
USA: FCC: 国家安全保障上の脅威となるデバイスの認可を禁止: 中国製電気通信機器等.....	20
USA: FCC: Part 15, 18: KDB: 短距離無線誘導結合充電パッド、または充電器を規制する規則.....	21
USA: FCC: Part 1, 2: KDB: モバイルデバイス及びポータブルデバイスの RF 曝露要求事項.....	22
USA: FDA: 医療機器の調査と販売方法: 機器を上市するための 4 つのステップ (2/4) .....	24
USA: DOE: 省エネプログラム: 最新の連邦官報による通知 .....	26
USA: ANSI/UL: 新規格リスト.....27, USA: IEEE: 新規格リスト.....	29
カナダ: ISED: 無線通信用等アンテナシステムの RF 曝露: 適合性レポートのガイドライン発行.....	29
カナダ: ISED: 用途別ファントムに関するガイダンス .....	30
カナダ: ISED: 824~849MHz 等で作動するセルラーシステムの無線標準仕様 RSS-132 発行.....	31
EU: EMC 指令の評価に関する委員会スタッフ向け作業文書が公開 .....	33
EU: 低電圧指令、機械指令の整合規格情報: 照明器具、電動アシスト自転車関連規格等.....	33
EU: 質問と回答: 欧州委員会、医療機器規制の適用に関して移行期間の延長を提案.....	34
EU: 委員会委任規則 (EU) 2022/2236 発行: 電気自動車等への対応、規制 2018/858 を修正.....	35
欧州: UKCA: 無線機器規制の指定規格が更新 .....	36
EU: CENELEC: 新規格リスト.....36, EU: ETSI: 新規格リスト .....	38
オーストラリア: AS/NZS 新規格リスト .....	39
中国: CNCA: IEC 適合性評価システムの評価結果を受け入れ: 強制製品認証関連要件の明確化.....	40
中国: CQC: 家庭用及び類似用途のアダプターの強制性製品認証への新版規格の実施関連要件 .....	41
中国: 新規格リスト .....	41
台湾: BSMI: 貯湯式電気温水器の検査規定を改正し、エネルギー使用効率を高める.....	48
台湾: BSMI: 「5G スマートボールの自主性製品検証の実施に関する規定」を公布し、即日施行.....	48
台湾: BSMI: 「エネルギー貯蔵システムの自主性製品検証の実施に関する規定」の改正 .....	49
台湾: BSMI: 「検査対象のドローン商品の関連検査規定」の制定案告示.....	49
台湾: 新規格リスト .....	49
韓国: 「簡易無線局・宇宙局・地球局等その他の業務用無線設備の技術基準」一部改正 (案) .....	51
韓国: 「放送通信機資材等の適合性評価に関する告示」一部改正 (案) 行政予告: 手続き改善.....	52
韓国: 「放送通信機資材等の適合性評価に関する告示」一部改正通知: アクセス制御下機材.....	52
韓国: 電波応用設備の技術基準改訂: 79~90 kHz 帯を利用する無線電力伝送機器 .....	53
韓国: KS 新規格リスト .....	53
総務省: 情報通信審議会 情報通信技術分科会 (第 170 回) から: CISPR 会議結果概要(1/2) .....	58
総務省: 「総務省 MRA 国際ワークショップ 2023」の開催 .....	62
経済産業省: 日本産業規格 (JIS) を制定・改正しました (2023 年 1 月分、2 月分) .....	63
経済産業省: 電気用品の範囲等の解釈についての一部改正について: 電気消毒器関連.....	63
経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の一部を改正: Li イオン蓄電池.....	64
経済産業省: 自動運転に関するシンポジウム、及び第 4 回日中官民合同セミナー .....	64
国土交通省: UNECE: 大型車の衝突被害軽減ブレーキ (AEBS) の基準を強化: Reg. 131 号 .....	65
国土交通省: 全ての新築住宅等への省エネ基準の適合義務化等: 2025 年 4 月 .....	66
国土交通省: 「電気自動車等用充電機器の道路上での設置に関するガイドライン (案)」.....	66
ちょっといっぴく~小クイズコーナー 携帯電話の SAR などに使用される人体模型 .....	20
コスモス・コーポレーション: 自動車部品の耐水試験についてのご案内.....	32
社長の独り言 .....	67



## [EU: エコデザイン指令の現状と、今後の方向\(持続可能な製品政策\)\(4/4\)](#)

### [UNECE: 車両規制調和世界フォーラム第 188 回セッション\(1/3\)](#)

- 今セッションは、ジュネーブで、2022 年 11 月 14～16 日に開催された。
- VI. 1958 年協定および附属規制の状況  
事務局は、ECE/TRANS/WP.29/343/Rev.30 に基づいて、1958 年協定の状況の最新の更新についてワールドフォーラムに通知した。これは、<https://unece.org/status-1958-agreement-and-annexed-regulations> で入手可能。
- C. 国際全車両型式承認 (IWVTA) システムの開発  
IWVTA に関する IWG の議長である日本代表は、グループが現在、国連規制第 0 号の附属書 IV に新しい国連規制を追加するための手続きの策定に焦点を当てていると報告した。彼は、候補となる規制の国 (または地域) の強制適用日を特定することの重要性を強調した。

### [USA: FCC: 国家安全保障上の脅威となるデバイスの認可を禁止: 中国製電気通信機器等](#)

- 米連邦通信委員会は、国家安全保障に受け入れがたいリスクをもたらすとみなされる通信機器の米国内での輸入・販売認可を禁止する新規則を採択した。
- 国家安全保障に脅威とみなされる中国製電気通信およびビデオ監視機器の機器認可を禁止する。

### [USA: FCC: Part15, 18: KDB: 短距離無線誘導結合充電パッド、または充電器を規制する規則](#)

- 短距離無線誘導結合充電パッド、または充電器を規制する規則に関する質問と回答。
- 9 kHz を超える周波数帯で作動するワイヤレス電力伝送 (WPT) デバイスは、意図的放射装置であり、FCC 規則のパート 15 及び又はパート 18 のいずれかの対象となる。具体的に適用される規則のパートは、デバイスの運用方法、充電器と充電中のデバイス間の通信があるかどうかによって異なる。

### [EU: 低電圧指令、機械指令の整合規格情報: 照明器具、電動アシスト自転車関連規格等](#)

- 欧州低電圧指令と機械指令の整合規格に関する最新情報。照明器具、ランプ制御装置、計測制御及び試験所用電気機器の安全要求事項、電動アシスト自転車関連規格等が整合規格として官報に掲載。

### [総務省: 情報通信審議会 情報通信技術分科会 \(第 170 回\) から: CISPR 会議結果概要\(1/2\)](#)

- 電波利用環境委員会報告 (CISPR サンフランシスコ会議審議結果について) が報告された。ここでは、資料 170—3—1 電波利用環境委員会報告 (CISPR サンフランシスコ会議審議結果について) 概要から、主な内容を二回に分けて報告する。
- 今 CISPR 会議は、令和 4 年 10 月 28 日から 11 月 4 日までの間、サンフランシスコ (米国) において開催、我が国からは、総務省、研究機関、大学、試験機関及び工業会等から 19 名が参加。

### [経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の一部を改正: Li イオン蓄電池](#)

「コスモス ニュースレター EMC & 安全」は、発行開始以来、14年弱、今号で第150号になりました。2009年8月1日に第1号を発行しました。発刊の前年9月には、リーマンショックと呼ばれる世界規模の金融危機が発生しました。それ以降現在まで、コロナ禍やウクライナ戦争によるサプライチェーンへの影響など、多くの企業の経営環境にとってさまざまな困難がありました。そのような中、今まで当誌をご支援、ご愛読いただいた皆さまに心から感謝いたします。

当誌は、EMC、安全、省エネ分野につき、家電機器、情報機器、通信機器、機械類、及び自動車等の製品を対象に情報をお届けしています。ご覧のように、最近では自動車関連記事の拡充に努めております。

散発的でなく、系統的、網羅的に情報を収集し、皆さまに幅広く、より深く理解していただけるように努めてまいります。これを補完するものとして、提携しているNemkoによる情報も積極的にご紹介しております。また記事の表現は、単に要約提示の標語的羅列ではなく、なるべく丁寧な分かり易い表現の文章で説明できるよう心がけています。この観点で、新規格の解説の場合には現状がどうなっていて、そこに何が加わったか、何が変更されたかが分かるように紙面の都合がありますが、出来るだけ務めてまいります。

今の時代は機械翻訳が著しい進歩を遂げており活用も致しますが、まだまだ誤訳があります。中国語および韓国語の文法知識の研鑽に日ごろから努めていることと、ネイティブスタッフの助力のおかげで、機械翻訳に依存することなく対応できるようになりました。今後も継続して中国・韓国記事の充実に努めてまいります。

AIが進化し、Chat GPTといったツールも試行できる段階ですが、人が人としての知恵を生かし、主体性をもって「正しい情報を分かりやすく」をモットーにお届けしたいと思えます。皆さまと共に、日々研鑽を積み情報収集と編集に努めてまいります。今後ともご支援、ご鞭撻をよろしく願います。

## EU: エコデザイン指令の現状と、今後の方向(持続可能な製品政策)(4/4)



### Summary

EUによる「持続可能な製品政策・エコデザイン」ページから、欧州エコ政策に関し、今までの過程、エコデザイン指令現状、今後の更に進化した取り組みの意図、そして、今後の取り組み内容を報告する。

#### (A) 欧州エコ政策: 概要序論

EUによる欧州エコ政策に関し、今までの過程、エコデザイン指令現状及び整合規格、今後の更に進化した取り組みの意図、及び、今後の取り組みの 主要内容を、分かりやすい形でまとめ報告する。

#### (B) 現行の基本法制

基本法制として、エコデザイン 法的枠組みが、エコデザイン指令 及びエネルギー表示規制により定められる。

各製品には製品固有の規制が適用される。これらは、31種対象製品の「エコデザインおよびエネルギー表示規制と自主協定」 一覧表により示される。

各製品に対するエコデザインとエネルギー表示の規制は、整合化された欧州規格によって補完される。各製品はこれらの整合化された欧州規格に合致させ、製品が必須要件に準拠していることを示



株式会社コスモス・コーポレイション

## 自動車部品の耐水試験についてのご案内

**当社では自動車部品に対する耐水試験が実施可能です。**

**(JIS D 0203 対応)**

対象試験記号: R1 / R2 / S1 / S2

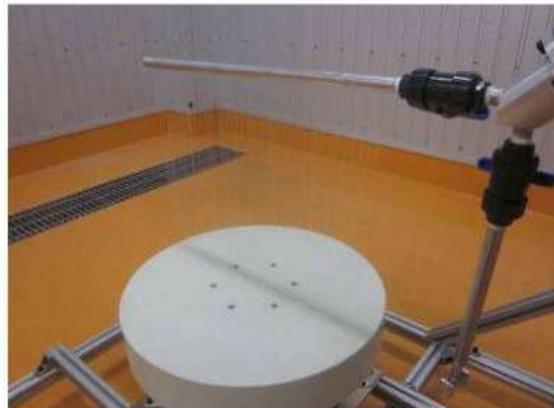
### 評価実施内容

- |      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 散水試験 | R1・・・ 水滴に触れることのある部品の機能を調べる試験      |
|      | R2・・・ 間接的に風雨又は水しぶきを受ける部品の機能を調べる試験 |
| 噴水試験 | S1・・・ 直接風雨又は水しぶきを受ける部品の機能を調べる試験   |
|      | S2・・・ 強い受水状態について部品の機能を調べる試験       |

### R1 及び R2



### S1 及び S2



耐荷重: 45kg まで試験実施可能です。

許容サンプルサイズ: 実施可能サンプル寸法は規格に従い、基本的に 40cm の高さで設定していますが、それ以上の寸法であっても対応可能な場合もございますので、指定のサンプルサイズを事前にご連絡下さい。

松阪事業所 : 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718-1

URL : [www.safetyweb.co.jp](http://www.safetyweb.co.jp) E-mail : [sales@cosmos-corp.com](mailto:sales@cosmos-corp.com)

【お問い合わせはCS部まで -- TEL:0598-30-5225(直通), FAX:0598-30-5571】

株式会社コスモス・コーポレイション

## 社長の独り言

2023年2月15日

濱口 慶一

皆様、お元気ですか？

新型コロナウイルス感染症の感染症の位置づけが、5月8日には季節性インフルエンザ並みの5類に変更になるようです。私は祖先から丈夫なDNAを受け継いだのか、幸いなことにインフルエンザや風邪に悩まされた経験がありません。ちょっとした発熱や体調不調は気のせいだと、大戦帰りの父親にビンタと拳骨で叱られたせいかもしれませんが、今では感謝しています。

世の中、少し厳しく指示を出すとパワハラだと騒がれる一方、最近では優秀な社員が退職して海外へ移住していく人たちが言い始めたのか、“ユルハラ”という言葉が流行っているようで、経営者にとっては“どないせえと言うんや”と叫びたい。現在の学校で先生が、しっかりと人間として倫理観を持って、もう拳骨しかない信念を持って小賢い学生に指導することは、私は許されるべきと考える人間です、遠くイギリスでも、お尻をムチで殴る躰が許されていた時代もあります。多くの会社の品質管理システムに“躰”を掲げている企業も多いと思います。ズボンに手を突っ込んだままの業務の指示や打ち合わせ、筆記用具もメモも持たないでヒソヒソ話の打ち合わせなど、経営者から見ると無駄だと決めつけたくなる行為が現在は許されてしまう時代と変わってきたのでしょうか？

長岡技術科学大学大学院工学研究科修士課程システム安全専攻をなんとか卒業できそうなところまで来ました。自分が約40余年間製品安全業界にいて得た経験と知識に自信をもってはいたものの、学問的にはなんの裏打ちもない、自流の理論なので内心不安になることも多々ありました。しかし多分3月には卒業できると思いますが、必須科目、選択必須科目は、幸いにも、S、A、Bの評価を頂き、私の知識が間違いではなかったと思うことができました。

そんな中で、株式会社コスモス・コーポレーションはこれからも、お客様に“どこよりも早く、良いものを、適切な価格でお届けする”というサービス会社の大目標を全社員と認識し直し、お客様である日本企業の評価、支持を得ていきたいと、経営者として改めて決意しています。

“ISO/IEC17065:2012 (JIS Q 17065:2012) 製品認証機関に対する要求事項: 解説と適用ガイド” (日本規格協会刊) の著者である住本守氏が病を押して教えていただいた御恩を思い出します。少なくとも日本国内で、コスモスの幹部と私位、長期に渡り彼の教育を受けた人間はいないと思います。彼と高杉和徳氏の教えをしっかり脳裏に焼き付け、お客様へのサービスにおいて実践していきます。

中断していた日本蜜蜂の養蜂ですが、玄関脇に空の巣箱を置いて、幸運にも蜜蜂が入ってくれたら再開したいと思います。文字も言語もない蜜蜂達は、どのように習慣、習性を伝達しているのだろうか？と興味が出てきているところです。

- ニュースレターの内容

本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能

です。  
本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU 及び UK, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

- 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション CS 部 (カスタマーサービス部) まで [Yamashita-jun@cosmos-corp.com](mailto:Yamashita-jun@cosmos-corp.com)  
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

- 本誌の内容案内、ご購入案内は、<https://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO: European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

### コスモス ニュースレター EMC & 安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2023-03-01 (No. 150)

発行所: 株式会社 コスモス・コーポレーション 本社・松阪事業所

住所: 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地 1

ホームページ: <https://www.safetyweb.co.jp/>

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2023 株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。